



	1月1日現在	前月比
男	14,599	+20
女	14,874	+18
計	29,473	+38
世帯主	6,862	+13

謹賀新年



新春恒例の出初式

新春恒例の町消防出初式が1月10日総合運動公園グラウンドで行われました。

この日は、寒波の中ながら好天に恵まれ、消防

団をはじめ、広域消防八郷分署、園部と小桜の少年消防クラブ、柿岡婦人防火クラブなどあわせて600名と43台の消防車両が参加、点検をうけたり分列行進や模範操法の演技を行い、町の消防力を披露しました。(写真は片野で行った一斉放水)

主な内容

- 町長さんこんにちは……………7P
- 新しい議員さん20名の横顔……………8～9P
- 新春対談「21世紀の町づくりを語る」……2～5P
- まちの話題・出来事……………10・14P



21世紀に向け、町づくりを語る

町長 中村謙一 VS 女優 安奈 淳さん

豊かさややすらぎのある町「やさどピア」を目指し、二十一世紀に向かって前進する八郷町——新春にあたり町長と女優の安奈淳さんに「明日への町づくり」について語っていただきました。安奈さんは以前に町を訪れたことがあり、町長とも友人を通してお知り合いということで今回の対談が実現しました。



安奈淳——あんなじゅん。本名・富岡美樹。昭和二十二年七月二十九日大阪に生まれる。趣味は絵画、ピアノ、ドライブ。宝塚歌劇団に入り「ベルサイユのバラ」でオスカルを演じ、一躍トップスターに。ほかの代表作に「風と共に去りぬ」がある。東宝演劇部に移ってからの作品に「屋根の上のヴァイオリン弾き」「王様と私」などがある。現在、テレビ・舞台上に活躍中。

私は、この町を関東の軽井沢にしたいと思っています

安奈 明けましておめでとございます。

町長 おめでとございます。

きょうは「明日の町づくり」ということで、安奈さんに助言をいただきたいと思いき、対談をお願いしたんです。よろしくお願いします。

安奈 私が助言なんてとんでもありません。

町長 安奈さんの町の印象はいかがですか。

安奈 私、八郷町に来たのは今回で二度目なんです。最初の時は、友人といっしょにあわただしい訪問だったものですから、いろいろな所を見て歩くことができなかったん

ですが、緑がいっぱいで環境がすばらしい所ですね。

町長 そうでしょう。筑波山を中心とする山々に包まれた山紫水明のところは、東京から七〇キロ圏内では八郷町だけですよ。

私は、この町を関東の軽井沢にしたいという構想を持っているんです。

安奈 それはとても素敵なお話ですね。詳しくお話ししていただけますか。

町長 茨城県は、科学万博の成功で、茨城の良さが全国的に知られました。東京にも近くて土地は広いし、気候も温かくて地震や台風なんかも少ないですからね。

その茨城県の中央にこの町があるわけですよ。しかも常磐自動車道が開通したので、都心からでも一時間半くらいで町に来ることができます。



できます。

安奈さんも感じたでしょうが、町全体が起伏に富んで変化があって、気候は冬でも比較的温暖なんです。そのため、ぶどう、梨、栗、柿、みかん、イチゴと四季折々の果物ができますし、県内でもトップクラスの生産量を誇っています。菊やバラなども出荷していますし、雪もほとんどありません。

3万本のバラが咲いたら…… 今度は必ず花の時期に来ます

町長 はい。茨城県フラワerparkとあって、科学万博の記念事業で作ったんです。ここでは、一年を通していろいろな花が楽しめるようになっているんです。特に、バラは世界中から五〇〇種類もの品種が集められ、三万本が植えられて日本一といわれています。

安奈 すばらしいですね。三万本のバラが一斉に咲いたら、本当にみごとでしょうね。

町長 花の盛りは、本当にすばらしいですよ。

いま、フラワerparkに五万四千坪の花木公園を造成しているんです。桜とかツツジの花木を散策しながら観賞できるようになっているんです。

せん。テニスなどのスポーツはオールシーズン楽しむことができます。

安奈 すばらしい所ですね。いろいろな条件では、軽井沢よりすばらしいのではないですか。

お花のお話しがありました。こんどフラワerparkができたそうですね。

が、これも今年オープンします。これでできるとより魅力的な施設になります。

安奈 こんどは必ず花の時期にお伺いします。

そのほかの観光施設として

芸能人村の建設には、八郷町が一番ふさわしい所のようにですね

安奈 いま、私のお友だちの鳳蘭さんや谷村新司さんの奥さんたちが、芸能人村の建設構想をねっているんですが、町長さんのお話しをお聞きしていますと、八郷町が一番この計画にふさわしい所のようにですね。

町長 おもしろそうなお話しですね。どんな内容のものなんでしょうか。

はどんなものがあるんですか。

町長 そうですね。関東の清水寺と言われる峰寺山西光院や板敷山大覚寺など、歴史的史跡も数多く残されています。レクリエーション施設としても、キャンプ場やハイキング、サイクリングコースなどがあります。

でも、これまでは、どちらかというと日帰り型の観光でしたが、今後は滞在型の観光に脱皮してゆきたいと考えているんです。

そのため、いま、国民宿舎「つくばね」の改修工事を進めているところなんです。二年後には見違えるようになりますよ。

安奈 お友だちの方数人で皆さん方のおうちや野外コンサートホール、テニスコートなどを作りたいというお話があるんです。

町長 となりの新治村に徳川夢声さんが作られたユーモア村がありますが、町のイメージアップにはとても良い企画ですね。計画が具体化した時にはよろしくお願いします。

就労対策に優良企業の誘致も積極的におすすめしているんです

安奈 帰りましたら、さっそく風さんたちに八郷町のPRをしておきますわ。

町長 町では、いま企業の誘致も積極的に進めているんですよ。八郷では、ここ十年くらいの間に、農業者が二千六百人も減り、この人たちはほとんどの石岡や千代田、土浦などに働きに出ているんです。

町長 でもなんとか優良企業の誘致をはかり、皆さんの勤め先の確保をはかりたいと考えているんです。

安奈 こちらに来る時に気がついたんですが、近くにゴルフ場ができたようですね。

町長 ええ、公害のない企業ということで、地主の皆さんの意向を聞いたり、町の企業誘致委員会の答申を受けて、

この間、町に二つ目のゴルフ場がオープンしたんです。

いま、二つのゴルフ場合わせて百三十人ぐらい、町内の人が働いているんですよ。

税収の面でも、娯楽施設利用税や固定資産税などを合わせると、今年は一億円ぐらいの収入が見込まれています。

安奈 そうですか。

町長 私は、町民の就労対策からもっと雇用が見込まれる大きな企業をなんとか誘致したいと考えているんですが、

朝日峠のトンネル化と、もう一つはフルーツラインを学園まで延長すること

安奈 そうですね。八郷町へ

来るのには、少し不便とか、わかりにくいですね。将来の道路計画はあるんですか。

町長 道路には、私も苦心しているんですよ。

東京方面から来るのには、土浦北インターからフルーツラインを通して町へ入るのが一番い



いろいろむずかしい問題もあるんです。工場になりまして排水なんかの問題もありますし、それと道路の整備ですね。

いんです。

ただ、途中で朝日峠という山があって、急こう配の曲がりが多く、冬は凍結して、交通止になることもあるので敬遠されているんですよ。

いま、その朝日峠を登らないで町に入れるようにトンネルを掘る計画をしているんです。トンネルができると、インターからわずか一〇分たらずで町へ入ることができ、東京を約一時間で結ぶ夢が現

実となります。

もう一つの計画はフルーツラインと県道土浦学園線をつなぎ、筑波研究学園都市まで延長することです。

学園都市は、今後ますます発展する所です。この道路は、将来の八郷町にとって生命線になると思いますよ。

いま、桜村（現つくば市）笠間市間道路整備促進協議会を作り、県に陳情したりして、これが早い時期に実現できるように作業中なんです。

安奈 すばらしい構想ですね。これから、八郷町はますます首都圏および筑波学園都市のリゾートエリアとして期待されること間違いなしですね。農業問題は厳しいようですが、町ではどのように取り組んでいるのですか。

町長 柿、みかんについては、十五年ぐらい前から観光もぎとり園ができて、いまでは年間三万人ぐらいの人が町を訪

町長 八郷の米はコシヒカリが主流でたいへんおいしいんですが、昨年は米の生産調整が一八%から二五%まではね上ってしまったんです。これでは農家に農業をやめろというのと同じなんですけど、でも、米があまっているのも事実です。難しい問題です。

幸い八郷町は梨、栗、柿、みかんと果樹の宝庫で何でもできます。梨の生産量は、県内でも二番目なんですよ。

安奈 八郷の梨は私もごちそうになりましたが、みずみずしくてとてもおいしいですね。

町長 八郷は柿も有名なんですよ。毎年、富有柿を宮内庁に献上しているんです。

安奈 八郷の柿は折りがみつきなんです。え。

町長 梨も柿も、今度一番おいしいものを送ってあげますよ。

安奈 よろしくお願いします。(笑)

梨とイチゴの銘産地の指定を受け るため、条件整備しているところ

町長 柿、みかんについては、

私、このように米を作る
ことができなくなるとは、な
んとかほかの米に代わ





用意しましたので、ひとつ味を見てください。安奈 うわー！大きなイチゴです。果肉が盛り上

っていて、お口に含むととろけるような舌ざわりと、ほどよい甘みがあつてとてもおいしいですね。

る収入を上げなければならぬ。そういうことで、いま、梨とイチゴの銘柄産地の指定を受けるために、条件整備を進めているところなんです。遅くなりましたが、きょうは、安奈さんに八郷のイチゴを召し上がっていただくことと

町長 八郷のイチゴは市場でも大変評判がいいんです。イチゴのもぎとりも、最近ではだいぶお客さんが多いみたいですね。

高齢化社会の問題については、どのように取り組んでいるのですか

安奈 お話しは変わりますが、いま、高齢化社会の問題がクローズアップされていますが、町ではどのように取り組んでいるのですか。

町長 町では、六五歳以上の老年寄りの人口が、すでに国の示す昭和七十年の推計老年人口を上回り、一四・五%に達しているんです。

そこで私は、五十八年に日本医大の先生方を中心に「健康問題研究会」を作り、健康で

豊かな町づくりを進める指針や医療費の増大による財政問題の解決をはかる方法について、提言をしていただいたんです。

昨年、この提言にもとづいて、第一回目の健康まつりや健康キャンペーンを行ったんです。

ことしは、老朽化した社会福祉センターを建て替えて、老年寄りの憩いの場、生きがいづくり、健康づくりの機能

をそなえた高齢者センターを作りたいと考えているんです。安奈 いまの老年寄りは、皆さん体力的にもまだまだ若い

私は、八郷を希望とやすらぎの理想郷にしたいと思つていゝんです

町長 そうですね。そこで、私は、八郷町を希望とやすらぎのもてる理想郷にしたいと思

い、町の十年先の指針を示す第三次総合計画を作り、いまこの計画にそつていろいろな事業を実施しているところなんです。

安奈 すばらしいお話しですね。町長さんの大きな計画も、実現までにはいろいろな苦労もあるでしょうね。

町長 そうですね。私の計画も町民の皆さんのご協力がないと実現できません。

私は、この計画の実現に皆さんの意見や提案をいただいで、皆さんといっしょに頑張つていかなければならないと思ひ、町長二期目は「対話と参加による町政」を目指しているんです。

安奈 町長さんが町

ですからね。皆さん健康で生きがいを持って何かをやりたと思つていらつしやる方が多いですからね。

対話を通して、心のかよつた町政が必要と考へていゝんです

町長 そうです。私は、町行政の中にも対話を通して、心のかよつた町政が必要と考へているんです。

ことしからは「町づくり対話教室」の開催も考へていゝんです。これは、バスを借り切つて皆さんと町の施設などを見学しながら、身近な問

題や町政への意見をざつぱらんにお伺ひし、町の仕事も理解していただくと思つていゝんです。

安奈 まさに「対話と参加」の活動ですね。

町長 でも、これが町長の本来的仕事だと思ひますよ。

安奈 すばらしい八郷町の町長さんの夢のある町づくり、期待しています。

町長 きょうはどうもありがとうございました。

安奈 こちらこそ、どうもありがとうございました。

町長 今度はもっとゆつくり八郷町に遊びに来てください。



そこで、昨年から町長へのたよりと町政モニター制度を実施しているんです。安奈 それはどんなシステムなんですか。

町長 はい。これは、町民の皆さんから町政などに対する意見や提案を、直接私あてにハガキや封書で出していただくものなんです。

すでに、たくさんの方からいろいろなご意見をいただいているんです。

安奈 まさに「対話と参加」の活動ですね。

町長 でも、これが町長の本来的仕事だと思ひますよ。

安奈 すばらしい八郷町の町長さんの夢のある町づくり、期待しています。

町長 きょうはどうもありがとうございました。

安奈 こちらこそ、どうもありがとうございました。

町長 今度はもっとゆつくり八郷町に遊びに来てください。

明けましておめでとうございます。謹んで皆さまのご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

月日のたつのは早いもので、私の政治生活も二十年が過ぎ、町政をおあづかりして六年目を迎えるとしております。

おかげさまで町政も「希望とやすらぎのまち」や「ピア」の実現を目標に



町長 中村 謙一

目標に向い懸命に努力

順調に進展しており、これらひとえに皆さまのご理解、ご協力のためものと感謝いたしております。

町政に反映させるべく対話を重視し、町民優先の行政を推進する決意を新たにしております。

これからも厳しい財政事情が続くと思われませんが、目標実現を目指して懸命の努力を傾注す

る所存ですので、皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

● 年頭のごあいさつ

輝かしい新春を迎え、謹んで町民の皆様方のご健勝をお喜び申し上げます。

先人の臨時議会において、浅学非才な私からはからずも議長

の重責を負うこととなり、今更ながらその使命の重大さを痛感

いたしております。今後ともよろしくお願い申し上げます。



議会議員 永井 清

使命の重大さを痛感

活を極度に圧迫しつつあり、その様相はますます深刻化の一途をたどる苦しい時期となっております。

こうした中、町議会は町民の代表として、議決機関の機能を最大限に發揮し、皆様の期待にそなうよう努めてまいる所存です。

このご支援ご協力をお願いいたします。

昭和六十三年

新しい議会構成決まる

議長に永井氏・副議長に吉川氏

議会から

町議会第四回定例会が、十二月一日から四日間、また、同十八日には第三回臨時会が開かれ、合わせて十五議案が審議されました。

監査委員に小松崎氏が

等工事費九一八万五千円、農村集落センター補助金二〇〇万円、林道開設工事費四八〇万円など。

また、一月八日には、十二月に改選された新しい議員による第一回臨時会が開かれ、正副議長や各常任委員会委員の選任などが行われました。主な議案は次のとおりです。

＜新しい議会構成＞

町税条例の一部を改正

地方税法の改正に伴い町税条例の一部が改正され、町民税に新たに配偶者特別控除が創設され一四万円を限度に控除されることになりました。

五四九九万円を補正

二度の補正で五、四九九万二千元が増額され、一般会計の子算総額は五四億九、六〇九万三千円となりました。

歳出の主なものは、フラワパークの屋外休憩展望施設

- ▽議長 永井 清
- ▽副議長 吉川 勇
- ▽総務委員会
- ◎関忠治 ○島田重郎 仁平二郎 足立光 小松崎長太 永井清 富田新一
- ▽教育民生委員会
- ◎大場長一 ○伊藤昌次郎 海野重俊 上田孝之 松崎唯夫 大久保芳太郎
- ▽産業土木委員会
- ◎桜井盾夫 ○木村利 小松本幹三 吉川勇 矢口喜七 川井伸夫 山田保
- ◎印は委員長 ○印は副委員長

ことしは土地改良の減で 転作の達成いっそう厳しく

六十三年度の水田農業確立
対策は、配分面積が昨年と同じ五〇五ヘクタールに決まり、
ことしも水田面積の二十五%
について転作等の推進をはか
ることになりました。

水田農業確立対策は、余剰
米対策に国が進める農政の基
本施策であり、当町としても
これを達成できない場合は、
農林関係の補助金がすべてス
トップしてしまいますので、
どうしてもこれの達成をはか
らなければなりません。

町でも厳しい財政事情のな
かで、皆さんの要望に応える
ためには、どうしても農林関
係の補助事業にたよらざるを
得ないのが現状です。

昨年は、皆さんのご協力に
加えて土地改良事業などに伴
う転作の実施などもあり、あ
やぶまれた配分面積の達成も
なんとか消化することができ、
予定された土地改良事業や農
道及び林道の整備など、各種
補助事業も円滑に実施するこ
とができました。

本年は、土地改良事業関連

の転作もないことから昨年よ
りさらに達成が難しく思われ
ますので、皆さんには少しで
も有利な転作を実施してい
ただき、配分面積の達成を強
くお願いする次第です。

皆さんに協力いただく場合、
集落の話し合いによる転作の
団地化をすすめています。

個人で転作した場合は、最
も有利な大豆や麦、そばなど
の一般作物を作った場合でも
一万九千円の助成金のみです
が、集落の話し合いにより一
般作物を作り、一ヘクタール
以上の団地化をはかることが
できた場合は、一般作物の助
成金に加え、団地加算金、集
落の話し合いによる地域営農
加算金などで三万円がプラス
され、合せて四万九千円が支
払われることとなります。

なお、町では、これら事業
を円滑に推進するために、農
林関係の各種補助事業や近代
化資金等の融資、町道の改良
及び舗装を行う場合、達成集
落等を優先的に行う処置を講
じています。

対話のページ

町長さん こんにちは

ご意見、ご提案に
お答えします

②

ゴルフ場誘致は 必要か！

町長はゴルフ場の建設を進
めているようですが、当町に
そんなにゴルフ場が必要なの
でしょうか。「やさとピア」構
想とゴルフ場誘致は相反する
ものと考えます。

小見 市村寿男（32歳）
〔おこたえ〕

町は、農業人口が減少し、
他産業への就労が多くなって
きている状況の中で、就業の
場及び税収の確保を図ると共
に、松くい虫による被害の後
地対策として、公害のない企
業としてのゴルフ場の誘致を
進めているものです。

現在オーブンしているゴル
フ場二カ所と今後開発が予定
されているゴルフ場が二カ所
あります。
今後の開発につきましても
希望とやすらぎのまち「やさ
とピア」構想に基づき、豊か
な自然環境との調和を考慮し
ながら適正に進めて参りたい
と考えています。

国保税

ちよつと高いのでは！

私は四月より千代田村から
引越してまいりました。十月
から国保税の納税がまいり驚
いています。千代田村では年
間十四万円程の納税金だった
ので、一期分が二万円台です
が、八郷町の合計額が二十万
円になりました。家族四人の
国保が市町村によって年間六
万円も差が出るとはびっくり
いたしました。ちよつと高い
のでは？と思いましたが。（後
述省略）

根小屋 園部一光（28歳）
〔おこたえ〕

国保会計は、その年の医療
費の額から個人負担金や国補
助金を差し引いた残りの額を
国保税として課税し、国保会

計を運営しています。
ここ数年、当町の医療費も
年々増加し、六十一年度の一
人当りの医療費は、十二万円
（自己負担分を含む）程にな
っています。
町としても、昭和五十五年
度から六十一年度までは、保
険税率を同率で運営して来ま
したが、六十二年度はやむを
えず、これを引き上げました。
しかし、少しでも皆さんの
負担を軽減するために、一般
会計から二千万円を国保会計
に繰り入れし、実施したとこ
ろです。ご理解とご協力
をお願いします。

また、千代田村との比較の
件ですが、各市町村によりま
して財政基盤、受診率、その
他諸事情が異なりますため、
国保税の算出基準も違って参
りますので、ご了承願います。
（課税内容等省略）

※国保税のアップに関するご
意見は、園部さんをはじめ多
数の皆さん方からお寄せいた
だいております。

町に対するご意見を、町長
へのたよりカードでお寄せ
ください。 広報課

＝期待される4年間の活躍!!＝

新しい議員さん20名の横顔

十二月十三日、任期満了に伴う町議会議員一般選挙が行われ、新しい二十名の議員さんが決まりました。これから四年間、豊かで住みよい町づくりに皆さんの活躍が期待されます。

新しい議員さんの横顔を紹介します。(議席番号、氏名、党派、期別、年齢、住所、職業の順) 敬称略。



1番 仁平二郎
無新1 43歳
須釜 飲食業

厳しい状況下の八郷町は、町民一丸となって基盤確立に努めることが急務と考えます。初心を忘れず、皆さんと共に歩む町政を心掛けて頑張ります。ご支援お願いします。



2番 海野重俊
無新1 60歳
大増 会社役員

自己本位の派閥をなくして、総力をあげて地域住民の期待にそえ得るよう渾身の努力を重ね、もって住民本位の町政を実現したい。町民の皆様のご協力をお願いします。



3番 小松本幹三
無新1 64歳
上曾 会社役員

新議員でも議会活動の中では同格と思う。これから四年間精一杯研さん努力をいたします。あれこれと約束しても、うそに終わったら、皆さんの期待を裏切ることになるから。



5番 上田孝之
無現2 50歳
根小屋 園芸業

新年おめでとunggざいます。私は、スローガンであります町民と話し合いの町政と、清潔な政治をめざして、明るいつぶくりのために、二期目を頑張る決意でございます。



6番 吉川 勇
無現2 54歳
上林 農業

議員の職責、及び、議員としての基本的な考え方に立つて住民の福利、公共のための奉仕者として、鋭意努力する考えでおります。皆様のご支援をお願いいたします。



7番 矢口喜七
無現2 56歳
根小屋 商業

前期在任中築いたマイカラーを持続し、町民のニーズに答えられる町政確立の支えと、現在の町政運営の良きアドバイザーとなり、皆さんと共に歩む町政を進めて行きます。



8番 伊藤昌次郎
公現2 57歳
山崎 農業

住民本位の町政をめざし、頑張つてまいりましたが、今後もさらに、皆様と共に語り、公約実現にエキサイティングして行く決意です。一層のご支援を心からお願ひします。



9番 島田重郎
無現3 50歳
野田 農業

前回に引き続き、次の施策の推進に全力を尽くします。
(一)企業を誘致し新規財源確保
(二)厳しい農業の振興
(三)県町道、農林道の整備促進
(四)皆様の声を町政に反映



10番 桜井盾夫
無現3 43歳
小幡 会社役員

水と緑に恵まれた八郷の自然を生かし、豊かな町づくりに取り組みます。永年にわたりに培われてきた町の伝統を継承し、人と人との心のふれあう町づくりに全力を傾けます。



11番 大場長一
無現3 52歳
佐久 会社役員

私は、明るく住みよい町づくりのため、教育と福祉の充実はじめ、無公害企業の誘致、道路の整備、更には地場産業の育成等これまでの経験を生かし全力を注いでまいります。



12番 川井伸夫
無現3 52歳
柿岡 農業

私は、住民の皆様への代弁者であることを、引き続き基本理念として心に据え、皆様と共に語り、共に考えながら町発展のために、行動力を持って鋭意努力してまいります。



13番 松崎唯夫
共元 3 54歳
川又 農業

私はこれまで多くの町民の皆様から寄せられた激励やご鞭撻にこたえ、町政を刷新し、町民の声を町政に生かすため精一杯頑張ります。皆さんの大きなご支援をお願いします。



14番 関 忠治
無現 3 59歳
川又 木材業

皆様の声を町政に大きく反映し、二十一世紀に向けて常磐自動車道インターに接続する幹線道路の整備と自主財源の確保。明るい生きがいのある町づくりを頑張ります。



15番 足立 光
無現 3 61歳
柿岡 会社役員

私は、二期八年の実績を踏まえて、この厳しい社会情勢の中、二十一世紀への基盤づくりを推めると共に、町産業の振興を図り、町活性化のため全力を傾注してまいります。



16番 木村 利
無現 3 65歳
大増 農業

地域と町政のパイプ役として、前任中精一杯努力したつもりです。今後は、小選挙区の実現で人材確保。国民健康保険税の再値上げ反対。農業の振興策を考えていきたい。



17番 小松崎長太
無現 3 68歳
柿岡 農業

明るい町づくりは、身近かな問題の解決を基本に取り組んで行きたい。住民は誰も個々の分野で町政に参加していることを自覚し、正しく行動すれば道は必ず開かれると思う。



18番 大久保芳太郎
無現 4 53歳
柿岡 農業

二十一世紀における八郷町の展望を拓くため、町民の方々一人ひとりの気持ちになつて町政にあたる所存です。皆様の遠慮ないご進言を頂きたく、よろしくお願ひします。



19番 山田 保
無現 4 56歳
山崎 農業

二十一世紀に向けての明るく豊かな町づくりのため、心を新たにし、皆様の声を町政に反映させるよう努力すると共に、町の立地条件にあった優良企業の誘致を推進したい。



20番 永井 清
無現 5 62歳
東成井 会社役員

町民の皆さんの福祉と繁栄のため、(一)調和のとれた総合開発、(二)商工業の振興育成、(三)教育・文化の充実、(四)老人・児童福祉の強化、などの施策を推進いたします。



21番 富田新一
無現 5 65歳
下林 農業

私は、次の施策を推進します。(一)町の健全財政確立(二)企業誘致の促進(三)森林業育成・松くい虫被害跡地植林対策(四)緊急医療体制の確立(五)農業後継者育成と配偶者問題の解決

町議選——投票率87.2%

みぞれの悪天候にも 関心の強さしめす!



農業者トレーニングセンターで行われた開票風景

町議会議員選挙は、十二月十三日午前七時から町内二十六の投票所で一斉に投票が行われ、即日開票されて二十名の代表が決まりました。
今回の選挙は、議員定数の削減後のはじめの選挙で、定数二十名に対して二十二名が立候補し、少数激戦の中で行われました。
投票日は、みぞれの降るあいにくの天気でしたが、最も身近かな選挙でもあり、皆さんの関心の強さを示して、投票率は八七・二％でした。
《候補者別得票数》

- 木村 利 一〇四九票
- 山田 保 九五三票
- 小松崎長太 九四二票
- 桜井 盾夫 九三二票
- 伊藤昌次郎 九二二票
- 海野 重俊 八八七票
- 永井 清 八七四票
- 吉川 勇 八一六票
- 足立 光 七六五票
- 島田 重郎 七五九票
- 大久保芳太郎 七五六票
- 上田 孝之 七五五票
- 仁平 二郎 七一九七票
- 矢口 喜七 七一〇票
- 富田 新一 七〇五票
- 小松本幹三 六九一票
- 関 忠治 六八三票
- 中島 仁平 六八〇票
- 滝田 重男 五七票
- 川井 伸夫 一〇五〇票
- 大場 長一 一一一七票
- 松崎 唯夫 一六七三票

カいっぱいもちつき大会

お正月を前にした十二月二十五日、瓦会保育所では「もちつき大会」が父母の会の手によって行われました。子どもたちも小さなきねを使って「ペタン、ペタン」ともちつきに大喜びで、つきあがったもちは、さっそくお母さんたちにきな粉やあんをくるんでもらい、舌鼓を打ちました。

昔は、暮も近づくと、どこの家からももちをつくきねの音が聞こえてきたものです。しかし、最近ではもちつき機の普及で、昔ながらのきねでつく風景は見られなくなってしまいました。父母の会では、子どもたちにこの昔ながらのもちつきに親しんでもらおうと行なったのです。



ラッパ吹きが記念演奏会

八郷高校吹奏楽部の結成25周年記念演奏会が、去る11月29日、中央公民館の大ホールで開かれました。

同吹奏楽部は、昭和38年4月の八郷高校創立と同時につくられたもので、これまでに、県吹奏楽コンクールで優良賞や県アンサンブルコンテストで銀賞に入賞するなどの活躍をしています。

吹奏楽部を巣立ったOBもすでに153名にのぼり、3年前にはOB会“狂奏会”を結成しています。今度の演奏会は、このOB会の呼びかけによるものです。

演奏会は、在校生による第1部と賛助出演してドリル演奏を披露した県警音楽隊による第2部、そして在校生とOBの合同による3部構成で進められ、訪れた約300人の父兄や卒業生を魅了しました。



この作文は、昨年行われた青少年健全育成県南区県民大会の席上发表された作品です。紙面の都合上、一部割愛させていただきます。



家族のふれあい

南中二年

以後崎 倫子

現在の私たちの生活は、時代の流れと共にめざましい変化をとげてきました。文化や経済も、昔とは比べものにならないほど豊かになりました。私たちは毎日学校へ通い、そしてほとんどの親は、勤めているか仕事を持っています。

いろいろな話を話し合うように心がけています。みんながそろそろ時間の少ないことにちだからこそ、せっかく家族がそろった時くらいは、お互いの目を見て生活する、そんなことが望ましいと思います。

ここで、今の私たちの生活を振り返ってみてください。家族が全員そろうのは、日にどれくらいあるでしょうか。私の家庭の場合は、朝食の時間にあわたくし顔をあわせ、その次にあうのは夕食の時間になります。時には、夕食もバラバラということもあります。こんなわずかな時間、皆さんの家庭では、どのように過ごしているのでしょうか。テレビを見ながら食事をしていませんか。私の母は、「テレビをつけていると話が見えない」と言います。私は、これは本当だと思います。で

また、朝食をとらずに登校したり、一人で食事をする人がよくいますが、これでは家族全員で話すことが無くなってしまい、家族のつながりや家庭のあたたかみがなくなってしまうのではないのでしょうか。世の中のみんなが、時間単位で忙しく過ごしている毎日だからこそ、意思のそ通を図ったり、悩みを打ちあけて相談したりする、あたたかな愛情を感じとれる団らんの場合が必要であると思うのです。せめて食事の時くらい、テレビをとめて家族の声に耳を傾けてみませんか。



地域に定着する花づくり運動

昭和62年花とほうきの環境美化コンクール

「花づくりは人づくり」といわれる。「花とほうき」の県民運動」は過去二十一年間にわたり、地域づくりの運動の一環として実施されてきました。

この運動は、街に、地域に、職場に、学校に、さらには家庭に花を咲かせ、環境美化を

図るだけでなく、花づくりの実践を通して心の交流を深め合い、地域社会や学校での諸問題をみんなの力で解決していく実践力を高めるところに大きな意味があります。

町でも各小中学校・地域・職場の方々の幅広い活動によって大きな効果を挙げています。沿道に赤々と燃えるようなカンナ、校舎前の色どり鮮やかなマリーゴールドやサルビアの花壇など地域の方々に潤いとやすらぎを与えています。

そんな中から今年度は次の団体が県の審査会で表彰されました。

- 第十五回花とほうきの環境美化コンクール 県南地方審査成績
- ▽フラワールロードの部 (優良賞) 長堀子ども会
- ▽地域・団体・職場の部 (努力賞) 川又東子ども会



- ◎テーブルマナー教室
日時 二月七日(日)、午後五時三十分現地集合
場所 土浦京成ホテル
募集人員 二十名
負担金 三千円
- ◎青年スキー教室
日時 二月七日(日)、午前
三時三十分出発
場所 会津高杖スキー場
募集人員 四十名
負担金 六千円

- ▽会場 八郷町立中央公民館
- ▽討論内容 「健康で明るい子どもを育てるために」
- ▽討論方法 各界の代表による話し合いの後、参加者との意見交換
- ▽講演会 午後一時三十分
- ◎演題 「現代の子ども像と野生教育への提言」
- ◎講師 教育評論家 阿部進氏

2/7に社会教育のつどい

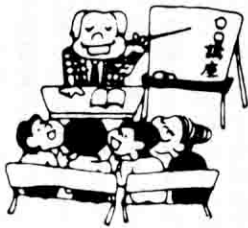
子どもの教育について、各地域、各方面にわたる多くの皆さんと一緒に考えましょう。
▽日時 二月七日(日)、午前

青年学級生を募集

テーブルマナーと青年スキー教室を開催。多数のご参加をお待ちします。

※いずれも参加対象は、十八歳以上の青年男女(高校生は除く)です。
申し込み・問い合わせは、社会教育課(☎三二二二二二)まで。

紙上講座



豊かな子の育成⑧

秘められた5つの芽

運動公園で野球を見学していた父親が、自分の飲んだ空き缶を足もとになげた。

そばにいた中学生がそれをごみ箱に入れる状況を目にした。子どもには「愛情の芽、自立の芽、道理の芽、善行の芽、勤労の芽」と五つの芽がどの子にも秘められている。この芽を育て培わせるのは大人である。例えば、親が子の良き行為をほめてやれば、子の善行の芽はいつそう伸びる。学歴社会の中でも、成績の良さだけをほめていたなら高慢な虚栄心の強い子に育つ。何をほめ、何を叱るのか親の判断が問題になる。子に秘められた美しいもの、豊かなもの、正しいものの、値うちのあるものを見抜き、ほめることによって伸ばし、叱ることによって制御することである。親の育て方によって思いやりのある子、道徳心をもつ子が育ち成績も上がる。わがまままだ、辛抱がないと嘆く前に大人自身の生き方を振り返り、子の範となるよう努力が必要である。



小桜保育所で

心の宝の八郷町

柿岡中二年 江良 宏美

「やれやれ。」
突然の声に私は驚いて振り返りました。そこにはおじいさんが、冬だというのに汗をかいて洋服もひどく汚れた様子で居たのでした。

私は、「ごみ拾いですか。」と、尋ねました。半信半疑でした。冬の寒い中、そんなことをする人なんていないと思っただけです。しかし、「そうですよ。」と、あっさりした返事がその



スクールゾーン

「いるんだ。」と、話してくれました。その時、私はとても自分が恥ずかしくなりました。今まで、ごみが散乱しているというのを当たり前のように思っていて知らんぷり。私たちは、これから八郷町を今以上に築き上げていく義務があるのです。それなのに当たり前ということばに惑わされたり、



おじいさんから返ってきました。そして、「私は昔から八郷町に住んでいるんだ。ここは良いところだ。緑は豊富だし、空気がきれいだし……。でも、最近ごみが増えてきているんだ。私は、大切な自然という宝物を守るためにこうしてごみを拾っているんだ。」と。

自分とは無関係であるというような錯覚に陥ったり。私は決心しました。「この手で八郷町のごみをなくそう。将来八郷町を今以上にすてきな、りっぱな町にしていくことが私たちの願いなのだから。すぐにはなくならないかもしれないけど、あきらめず、がんばっていこう。」と。

あのおじいさんは八郷町が大好きなのでしょう。その気持は私も同じです。だからこそ、この豊かな環境を保護していかなくてはならないのです。ひとりひとりの心がけしだい、どれほど町はきれいになるでしょう。か。

心の宝の八郷町。みなさんは、ごみの町になっても良いですか？ そんなことはいらないと思います。しかし、思うだけでは十分ではありません。ひとりひとりのちよつとした心がけをぜひ行動に移して行ってほしいと思います。

第二の人生を楽しく
人生をレースに例えるならば、老年期はいわば終盤戦です。豊富な知識、経験でラストスパートをかけ、有終の美を飾りたいものです。そのためにも、「気の若さ」を失わず明るく生き生きとした毎日を送るような心がけたいものです。



お年寄りの心の健康管理

定年退職を境に急に老けこむ方がみられます。退職と同時に緊張の糸が切れ、人によつては当面の目標、生きがい

「気が若い」というように、肉体の年齢と精神の年齢は必ずしも一致しません。精神の老化とは、知的関心が薄れて意欲が減退し、積極性が失われて無気力になることといえるでしょう。

を失い、不安、孤独感が強くなり、心の活力を失う結果になります。

第二の人生を楽しく過ごすためにも、生きがいを持ち、家族の中の一員として、何か一つでも役割をもつことが大切ではないでしょうか。

頭を使いましょう

頭を使わなければ退化するといわれます。テレビを見るよりも本を読む、新聞を読むといった方が頭の運動になります。わたしたちの周囲を見ても社会でいろいろな活動をしている人の方が、はるかに健康で若々しく見えます。そういう活動をしていることで、自然にからだや頭を使っているからです。

年をとるにつれ、体力が次第に衰えていくことは自然の摂理であり、仕方のないことですが、体力の続く限り、できるだけ人を当てにしないで自分でやろうという気持を持ち心身の老化防止に役立てましょう。



平山 哲ちゃん (柿岡)

父 繁男さん 母 淳子さん
昭和62年10月12日生まれ(二男)

家族からの一言

自動車が好きでお父さんの休みにはいつもドライブで大喜びです。
なんでもよく食べる元気な子です。
思いやりのある子に育ってほしいと思います。



東成井

大槻 謙二さん (36)
初江さん (34)

新年を迎え、今年最初にお訪ねしたのは、東成井の大槻謙二さん初江さんご夫婦です。

「あけましておめでとうございませす。まず、はじめにお二人のエピソードなどありましたら聞かせてください。」

謙二 別にないんですよ。強いて言えば、初江が手をけがしたことでしょか。

初江 農作業中にけがしてしまっただけです。
謙二 この時ばかりは、もう農業もできないかと思いましたが、自分一人では専業農家はむずかしいですからね。ちょうど同じころに父親がおた

て入院するし、それからですね、毎朝仏壇に線香あげるようになったのは……。

「たいへんだっただんですね。初江さんも入院したんですね。初江 はい。」

「入院中は、ご主人やさしかつたですか。」

初江 ええ、入院中だけは何となく、入院中は何を作っていますか。

初江 たばこと米、麦、それに去年からみょうがを始めました。結婚する前は勤めていたが最近では余裕が出てきました。機械化も進んで前よりも

楽になりましたしね。

謙二 自信はないけど、これからも農業専業でやっていくしかないと思っています。たばこにしても米にしても、かなり厳しい現状ですけれど……。

「ありがとうございます。それでは次のご夫婦を紹介してください。」

謙二 柿岡の萩原重信さん三代子さんを紹介します。



やさし文芸



今月号では選者の先生方の作品を紹介いたします。来月号からは、従前どおり皆さんの作品を紹介していきます。ふるってご投稿ください。

短歌

吉田次郎

五年を聞きて成りぬ菩提寺の 本堂・客殿ともに新あたらに檀信徒だんじゆの挙ありて遂つげし菩提寺の伽藍森嚴がらんにして清楚せいじゆたりおぎろなく昇る初日に大屋根の寺の紋章金にかがやく

俳句

杉山馬酔木

沢水さわみづに洗心せんしんすませ初詣 初御空星光はつごくうながら雲現れ来せせらぎに耳かたむけしお元日

俚謡

大木嶺月

目出ためでたと重ねる年を祝ふ長寿の屠蘇とその味新らしい春迎える毎に歳はだんだん古くなる
広い世界も一つの地球国の和人の和成らない和

八郷クラブ全国大会出場

バレエボール全国青年大会が、去る十一月七日、東京の駒沢屋内球技場で開かれ、当町の八郷クラブが茨城県代表として出場しました。

各出場チームとも、それぞれ県大会を勝ち抜いてきた強豪ぞろい、白熱した試合が

繰り広げられました。

八郷クラブは、一回戦沖繩代表、二回戦山形代表を、共にセットカウント二対〇とし、三回戦へと駒を進めました。三回戦は惜しくも、福岡代表に接戦の末二対〇で敗れてしまいましたが、各選手とも全力を尽し、すばらしい試合はこびとなりました。

町民ゴルフ大会に200名が参加

第12回大会は東通ロイヤルCCで

第12回町民ゴルフ大会 オープン間もない東通ロイヤルカントリークラブやさとコースで開催され、町長をはじめ八郷町に居住または勤務するゴルフアータチ約200名が参加して日ごろの腕を競いました。



競技は、新ペリア方式による1ラウンドストロークプレーで行われ、大宇吉生の土佐宏幸さんがクロス84、ハンデ13・2、ネット

ト70・8で優勝しました。2位には土師照夫さん、3位に川井守さんが入賞しました。

ベストクロスは、鯨岡の野村正一さんと小倉の柳沢茂美さんの75でした。

“元気に若返り”

老人大学48期生が卒業式

町老人大学は、昭和37年、「元気に若返り、明るく豊かな生活」を目指して開校された県下でも最初の老人大学です。

昨年12月には、第48期生40名が卒業、これまでに2,151名の卒業生を送り出しています。現在も、49期生が講話や研修会など、熱心に学習中です。



写真は、第48期生の卒業式、関野助役から卒業証書ならぬ「若返り証」がひとりひとり手渡されました。

この後、卒業記念写真の撮影が行われましたが、この記念写真、柿岡下宿の斉藤重夫さんが開校以来、ずっと無料で贈り続けています。

佐久集落に

遊園地が完成

佐久集落にブランコやジャングルジムなどが設置された遊園地が完成しました。この遊園地は、自治宝くじ



の収益金によるコミュニティ助成事業の一つとして作られたもの。毎日、子どもたちが楽しく利用しています。

八郷町の火災・救急出動件数

		12月中	62年累計
火災	建物	0件	9件
	野	0	4
	その他	0	0
	計	0	13
救急	病	19件	239件
	通	7	142
	その他	5	106
	計	31	487

今月の納税

1月	町県民税	第4期
	国民年金	1月分
2月	固定資産税	第4期
	国保税	第6期
	国民年金	2月分

十二月二十一日の教育委員会、十一月三十日付で退職した小河原教育長の後任として、委員の中から根本興元さん(58)が、新教育長に選任されました。

根本氏を教育長に選任

教育行政に新風を期待

昭和四十八年から僧りよに専念、昭和五十八年から町教育委員として現在に至る。



責任の重さを痛感しております。町民の皆さんのご協力をお願いいたします。

ほかに、人権擁護委員茨城県連合会いじめ体罰対策委員会副委員長も歴任した。根本教育長談「さまざまの課題をかかえた八郷町の教育行政を担い